

～沼津市在宅医療・介護連携推進事業普及啓発講演会～
映画監督による認知症や終末期についての講演会を開催

要 旨

「認知症の方の在宅療養」や終末期の意向を共有する「人生会議」について普及啓発するための講演会を開催します。90歳を超えた父親が認知症の母親を介護する日々を娘の視点で撮影したドキュメンタリー映画「ぼけますから、よろしくお願いします。」の監督である信友直子さんに、体験談や体験から得たことを語っていただきます。

概 要

- 1 日 時 令和5年10月16日(月)14:00～15:30(受付13:30～)
- 2 場 所 プラサヴェルデ コンベンションホール B 沼津市大手町1-1-4
- 3 テ ー マ 認知症の母が命懸けて教えてくれたこと
- 4 講 師 映画監督 信友 直子さん
- 5 対 象 どなたでも 先着200名 参加料無料
- 6 申し込み 9月11日(月)9時から電話で(TEL 934-4865)
- 7 その他 来場者にエンディングノートをプレゼントします。



お問い合わせ先

沼津市役所 市民福祉部 長寿福祉課 基幹型地域包括支援センター
直通:055-934-4865

認知症の母が命懸けで教えてくれたこと

認知症の母と老々介護する父の暮らしを丹念に記録した2018年公開のドキュメンタリー「ぼけますから、よろしくお願いします。」の監督でひとり娘の信友直子氏を講師にお迎えし、家族の老いや命とどのように向き合ってきたのか体験を通し語っていただきます。



【講師略歴】

1961年広島県呉市生まれ。
1984年東京大学文学部卒業。
1986年から映像制作に携わり、フジテレビ「NONFIX」や「ザ・ノンフィクション」で数多くのドキュメンタリー番組を手掛ける。
「NONFIX 青山世多加」で放送文化基金奨励賞、「ザ・ノンフィクション おっばいと東京タワー～私の乳がん日記」でニューヨークフェスティバル銀賞・ギャラクシー賞奨励賞を受賞。
他に、北朝鮮拉致問題・ひきこもり・若年認知症・ネットカフェ難民などの社会定なテーマから、アキバ系や草食男子などの生態という現代社会の一面を切り取ってきた。

【日時】 令和5年10月16日(月)
14:00～15:30 (受付13:30から)

【場所】 プラサヴェルデ 3階
コンベンションホール B

【講師】 監督 信友 直子さん

【対象】 どなたでも 先着200名

※来場者にエンディングノートをプレゼント

参加費無料

お問い合わせ

沼津市役所 長寿福祉課
基幹型地域包括支援センター
電話 055-934-4865

お申し込み

令和5年9月11日(月) 9:00から
申込方法は裏面をご覧ください

認知症の母が命懸けで教えてくれたこと 参加申込書

参加を希望する方は、電話、FAXまたはメールにより、事前の参加申込をお願いします。

お申し込み先 沼津市役所長寿福祉課 基幹型地域包括支援センターあて
令和5年9月11日（月） 9：00から 受付開始

電話 055-934-4865 055-934-4835
FAX 055-935-0335
メール kikangatahoukatsu@city.numazu.lg.jp

ふりがな	
氏名	
電話番号	— — (昼間連絡がつく電話番号をご記入願います。)
職種	※いずれか、あてはまる口にチェックをつけてください。 <input type="checkbox"/> 一般市民 <input type="checkbox"/> 医療に関わる仕事 <input type="checkbox"/> 福祉・介護に関わる仕事 <input type="checkbox"/> 地域包括支援センター <input type="checkbox"/> その他 ()
来場方法	<input type="checkbox"/> 自家用車 ※駐車場は有料となります。(減免あり) <input type="checkbox"/> それ以外

※募集定員に達し次第受付を終了いたしますので、ご了承ください。
※ご記入いただいた内容は、この講演会の運営のためだけに使用します。
※ご来場の際は、感染予防対策へのご協力をお願いします。

持ち物
・筆記用具
・お車の方駐車券

会場：プラサ ヴェルデ
住所：〒410-0801
沼津市大手町1-1-4
沼津駅北口より徒歩3分

